

あと 8 日、9 日間充実の日々を！

校長 松本 雅史

おはようございます。

昨日、北京パラリンピックが閉幕しました。大会には 46 の国と地域から 560 人が出場し、4 日から 10 日間、行われました。日本選手団の皆さんの活躍も頼もしかったですが、今回の大会は、ウクライナが戦争状態になるという悲しみの中で行われました。ウクライナは金メダル 11 個を含む 29 個のメダルを獲得しました。苦しんでいる祖国の人たちに少しでも勇気を届けたい、世界に平和を訴えたいという気持ちを強く感じました。ウクライナの選手の活躍には、国をこえて温かい応援の拍手が送られていました。私も、対話を通して、一日も早く平和が訪れることを願ってやみません。

さて、今の学年、クラスでの生活もあとわずか、今朝が本年度最後の全校朝会です。

1～5 年生は、今日を入れて後 8 日、6 年生は卒業式まであと 9 日となりました。みなさんは何を大切にこの時間を過ごしたいと考えていますか。先日、6 年生は、奉仕活動で学校をきれいにする活動を行ってくれました。また、各教室のゴミ箱を塗り直してきれいにしてきています。できあがるのが楽しみですね。6 年生はこれまで最高学年として学校のリーダーとして頑張ってくれました。5 年生はそれを引き継いでいくこととなります。1 年生から 4 年生のみんなも一つずつ学年が上がります。どんな自分になっていきたいか、新しい自分への挑戦を始めるのは今だと思います。

残された日々を、お互い大切に、生活してまいりましょう。頑張った自分に、支えてくれたみんなに、ありがとうという思いも大切にしてお過ごししていきたいですね。これで、私の話を終わります。